

6

26

沼田小学校利雪特別授業

雪は新しいエネルギー

「スノークールライスファクトリー」の雪冷房システムの設計・指導をいただき、本町の雪利用の取組みに長年ご協力いただいている、室蘭工業大学の媚山政良名誉教授が6月26日(木)沼田小学校(吉田純一校長)6年生を対象に「雪は新しいエネルギー」と題し、利雪学習特別授業を行いました。

媚山名誉教授は特別授業で「雪エネルギーや今後の地球のエネルギー問題などについてよく考えて、新しい発見があったら遊びに来てください」と話されました。

授業後、児童は「雪がエネルギーになることについて知ることができて勉強になった」など感想を友人と話していました。



6

30

地域の安全へ決意を新たに

沼田町防犯協会沼田支部定期総会

沼田町防犯協会沼田支部(石田隆広支部長)第65回定期総会が6月30日(月)町民会館で開催されました。

石田支部長は、「交通事故死ゼロ5,000日に向けて、日頃のパトロールや、夜高あんどん祭りなどの催事での防犯活動を継続して行っていきましょう」と挨拶されました。

総会では、地域住民の安全・安心を守るための活動方針を確認し、今後の取組について意見が交わされました。



7

1

犯罪のない社会を目指す

「社会を明るくする運動」のぼり旗を設置

深川地区保護司会沼田支部(藤村直幸支部長)は7月1日(火)、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築くための全国的な運動である「社会を明るくする運動」の一環として、沼田小・中学校にのぼり旗を設置しました。

こうした活動を行うことで、「社会を明るくする運動」の趣旨を広め、犯罪や非行の防止などについて町民の方の理解を深めていただき、犯罪のない安心な沼田町を目指しています。



7

笑顔あふれる一日

5

えがお祭り

沼田町子育て交流広場「えがお」で7月5日（土）「笑顔まつり」が開催され、多くの家族連れで賑わいました。

会場には、子どもたちが楽しめる様々な縁日コーナーが設けられたほか、フランクフルトや自分で焼いて食べる焼きマシュマロなど、お祭りならではの美味しい食べ物も提供され、子ども達は大喜びでした。

また、人形劇団「こひつじ座」による人形劇「ブレーメンの音楽隊」が上演され、色鮮やかな人形たちが織りなす物語に、子ども達は身を乗り出して見入っていました。



7

教職員も学びを深める

8

沼田学園教育講演会

岐阜聖徳学園大学の山田貞二教授^{やまだていじ}を講師にお招きした教育講演会が7月8日（火）沼田小学校（吉田純一校長）、中学校（吉田久校長）で行われました。

同講演会は、教職員の資質向上や児童生徒の学力向上に資することを目的として、小学4年、6年、中学2年生を対象とした道徳の示範授業、教職員を対象とした講演会が行われました。



7

優勝を目指して

9

第24回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会

第24回沼田町長杯争奪パークゴルフ大会が7月9日（水）町民パークゴルフ場で開催され、留萌市や滝川市など町内外から52名の愛好家が集まり、熱戦を繰り広げました。

開会式で横山町長は「暑い日になりますので、水分補給をしながら、優勝目指して頑張ってください」と挨拶され、参加者は暑さと戦いながら、優勝を目指しプレーされました。



7

藤村Dと沼田町を満喫

10

COCO CAMP HOKKAIDO

H T Bの人気番組「水曜どうでしょう」のディレクターである藤村忠寿氏とスタッフが北海道の市町村にあるキャンプ場に訪れ、各地の魅力を感じながらキャンプを楽しむ企画、「COCO CAMP（ここキャン）HOKKAIDO」が7月10日（木）から7月12日（土）ほたるの里オートキャンプ場で行なわれ3日間で延べ71名がキャンプを楽しみました。

会場にはテントサウナやあんどん色塗り体験などが設置されたほか、ほろしん温泉ほたる館の宿泊券や沼田町の特産品などが当たる抽選会が行われ、藤村ディレクターが沼田町のトマトケチャップやパスタソースを使用したお手製ナポリタンを振る舞いました。その後、焚火やほたる観賞が行われ、参加者は沼田の夏を満喫していました。



7

10年ぶりの沼田町開催

10

第77回北空知連合消防演習

北空知1市4町（深川市、沼田町、妹背牛町、秩父別町、北竜町）の消防団が一堂に会し、演習を行う第77回北空知連合消防演習が7月10日（木）沼田町で開催されました。

北空知地域消防機関相互の連絡協調を図り、総合的な消防技術を演練し、消防団員の資質向上や住民の防火意識の普及を目的とした演習で沼田町での開催は10年振りとなり、開会式で、横山町長は「連日の訓練の成果を発揮し、地域の防火・防災のリーダーとして引き続きご尽力よろしくお願いいたします」と挨拶されました。

演習では各市町の団員（職員を含む）170名が参加し、一糸乱れぬ規律訓練や、迅速な模擬火災訓練、無火災、無病息災を祈り一斉放水が行われ、日頃の訓練の成果を披露し、町民は再度安心と安全を確認しました。



7

夏の行楽シーズンの安全に向けて

11

夜高パトロール隊出動式

7月13日（日）から22日（火）まで行なわれる夏の交通安全運動を前に、夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が、7月11日（金）北いぶき農協ガソリンスタンドで行われました。

石田総隊長は、隊員に「交通安全の先頭に立って、ご活動いただき感謝しています。これからも日々の安全を守っていきましょう」と激励されました。

また来賓として、深川警察署沼田警察庁舎の大島誠司所長、沼田町交通安全協会の西尾昌浩会長、町教育委員会の三浦剛教育長が出席され、夏の行楽シーズンでの交通安全と防犯意識を再確認しました。



7

初めての訪問へ

11

台湾花蓮県瑞穂郷訪問団結団式

令和6年6月に友好交流協定を締結した台湾の
花^{かれん}蓮^{けん}県^{みずほごう}瑞穂郷への訪問に向け、「台湾花蓮県瑞穂郷
訪問団結団式」が7月11日（金）行われました。

7月22日（火）から25日（金）までの日程で
訪問する予定となっており、横山町長、小峯聡議長
ら計6名での訪問となります。

結団式で、訪問団長を務める横山町長は「豊富な
資源、自然に恵まれた町同士、文化など様々な面で
交流を深めたいです。また、将来的には、冬に台湾
の子ども達を招き、スキーを楽しんでもらうなどの交流も考えていきたい」と話されました。



7

地域を緑豊かに

11

旭川トヨペットグリーンキャンペーン

旭川トヨペット株式会社の遠藤稯^{えんどうみのる}代表取締役社長
らが、7月11日（金）役場を訪れ、横山町長にヤ
エザクラの苗木を寄贈していただきました。

この活動は、平成25年から始まり今年で12回
目となり、トヨタ自動車株式会社が人と自然との融
和を目的に、毎年全国規模で「ふれあいグリーンキャン
ペーン」として地域貢献活動を行っているもので
す。

横山町長は「長年にわたり環境保全活動を推進い
ただきありがとうございます」と述べられ感謝状を贈呈されました。



7

トロッコで廃線跡を走る

12

トロッコ体験乗車@恵比島駅

JR留萌本線の線路跡地を活用したトロッコの乗
車体験イベントが7月12日（土）、13日（日）
旧恵比島駅で開催されました。

このイベントでは、十勝管内の新得町の「狩勝高
原エコトロッコ鉄道」から借りたエンジン付きけん
引車が、トロッコをけん引し、片道約500mの
線路を走行しました。

参加者からは「意外と早かった」、「風が気持ちよ
くて楽しかった」などといった声が聞かれ、多くの
来場者で賑わいました。



7

12

太古のロマンをライトアップ

化石体験館ナイトミュージアム

化石体験館で7月12日（土）から27日（日）までの土日祝日の期間、特別イベントとして夜に化石体験館を開放する「ナイトミュージアム」が開催されました。

館内の電気が消された中で展示品などがライトアップされ、来館者は幻想的な空間を懐中電灯を手に見学していきました。来館者は「いつもとは違う雰囲気ワクワクしました」と話され、化石体験館を楽しんでいました。



7

14

綺麗なお花が役場を明るく

北育ち元気村花き生産組合から花の寄贈

北育ち元気村花き生産組合（田村昌之組合長）から、地域に住む方々に色鮮やかな花を見て元気になってもらいたいと、北空知管内で栽培されたダリアなどの生け花を7月14日（月）沼田町役場に寄贈していただきました。

三浦教育長は「毎年、綺麗な花を寄贈いただき、本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。



7

15

全国大会出場を目指して

中学校野球部全道大会出場 表敬訪問

7月19日（土）から21日（月・祝）に帯広市で開催される第42回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント北海道大会出場のため、沼田中学校野球部員の松尾奏佑さん、多田京志郎さんが北空知の中学校5校による連合チームの一員として出場することから7月15日（火）沼田町役場を訪れました。

松尾さんは「たくさん活躍してチームの勝利に貢献したいです」と話され、多田さんは「声を出してチームの雰囲気を良くしたいです」と話され、横山町長は「日頃の練習の成果を発揮して全国目指して頑張ってください」と激励しました。



7

全勝を目指して

15

ソルベルテMBC全道大会出場 表敬訪問

8月1日（金）から3日（日）に函館市、北斗市で開催される第4回北海道ミニバスケットボールサマーフェスティバル出場のため、「ソルベルテMBC」メンバーである沼田小学校（吉田純一校長）児童6名が7月15日（火）沼田町役場を訪れました。

「ソルベルテMBC」は沼田町、秩父別町、妹背牛町の3町から集結した合同バスケットボールクラブであり、チームメンバーを代表して沼田小学校6年生の川嶋皐月かわしまさつきさんは「全勝できるように頑張ります」と力強く話し、横山町長は「暑さに負けないで、今まで練習でやってきたことを発揮できるように頑張ってください」と激励されました。



7

安全な工事現場へ

16

労働災害防止現場安全パトロール

沼田建設業協会（廣野辰也会長）の会員7名が工事現場の労働災害安全防止施策の一環として7月16日（水）現場安全パトロールを実施しました。

旧ふるさと資料館解体工事など3か所の工事現場に赴き、各現場でどのような作業が行われているかを情報共有し、作業場や周囲の安全がしっかり確保できているかを入念にチェックしました。



7

美味しい野菜をたくさん食べてね

17

蔬菜振興協議会が認定こども園に野菜贈呈

沼田町蔬菜振興協議会（廣田和行会長）から、7月17日（木）認定こども園へブロッコリーやミニトマトなどがプレゼントされました。

これは、地元子ども達に沼田町産の野菜をたくさん食べて元気になってもらい、地元野菜をもっと知ってもらおうと、協議会が企画したもので広田会長は園児達に「好き嫌いせずに地元の野菜をたくさん食べて大きくなってください」と話され、野菜をプレゼントすると、子ども達は元気いっぱい感謝の気持ちを伝えました。



7月1日着任の地域おこし協力隊を紹介！

たかの まさひろ 高野 雅弘さん

函館市出身でサウナ、温泉が趣味の高野さんは、農業推進課所属の農業支援員として活動しています。

農業法人で花き栽培などについて学びながら、将来の就農に向けた準備をしております。



たかの まなみ 高野 まなみさん

当別町出身でボクシング、社交ダンスが趣味の高野さんは、農業推進課所属の農業支援員として活動しています。

農業法人で花き栽培などについて学びながら、将来の就農に向けた準備をしております。



野幌煉瓦陶管株式会社からご寄付いただきました

沼田町に工場を置く野幌煉瓦陶管株式会社（江別市：吉田欣司代表取締役）が沼田町へ企業版ふるさと納税をしていただきました。

7月18日（金）館脇世紀男常務取締役と早坂輝雄取締役工場長が来庁し、「長い間大変お世話になっている沼田町の発展のためにご活用ください」と横山町長に手渡されました。

受け取った横山町長は「沼田町の発展のため大切に使用させていただきます」と感謝を言葉を述べられました。



企業版ふるさと納税のご寄附をいただきました

企業版ふるさと納税をいただいた企業様をご紹介します。

なお、公表についてご了承をいただいた企業様のみ掲載しております。（敬称略）

会社名	所在地	寄附いただいた事業	寄附額
株式会社アースデザイン	愛知県名古屋市	沼田学園「特色ある学び」の推進と 国際社会の人材育成事業	30万円
野幌煉瓦陶管株式会社	北海道江別市	そらち自然学校・ワーケーション拠点施設 運営事業	—
令和7年度企業版ふるさと納税寄附総額			230万円